**職務経歴書**

2025年4月1日現在

佐藤 真由美

**■職務要約**

　医療法人社団○○会 ○○総合病院および医療法人△△会 △△病院で通算8年間、急性期・回復期病棟にて勤務しました。急性期病棟では術後管理や救急対応を経験し、迅速な判断力を身につけました。回復期病棟では高齢患者様のADL改善支援や退院指導に従事し、生活背景を考慮したケアを行いました。これらの経験を活かし、高齢者施設において入居者様の生活を支え、安心できる環境づくりに貢献してまいります。

**■職務経歴**

医療法人社団○○会 ○○総合病院（2017年4月～2021年3月／正社員／病床数500床）

診療科：内科、外科、整形外科、循環器科、脳神経外科、小児科、産婦人科、救急科 ほか  
配属先：外科・整形外科混合病棟（急性期／50床）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 職務内容 |
| 2017年4月〜2022年3月 | 【担当業務】 ・術前・術後の観察、点滴管理、創部処置 ・救急搬送患者の受け入れと初期対応 ・電子カルテ記録、バイタル測定 ・医師やリハビリスタッフとのカンファレンス参加 ・新人看護師・実習生への指導 【心がけたこと】 急変時にも冷静さを保ち、患者様やご家族に安心感を与える対応を意識しました。 【学んだこと】 急性期では、観察力と判断力の速さが安全な看護に直結することを学びました。 |

医療法人△△会 △△病院（2021年4月～現在／正社員／病床数200床）

診療科：内科、整形外科、リハビリテーション科、循環器内科、眼科、耳鼻咽喉科  
配属先：回復期リハビリテーション病棟（45床）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 職務内容 |
| 2022年4月〜現在 | 【担当業務】 ・脳梗塞や骨折後患者の全身管理 ・日常生活動作（食事・排泄・移動など）の支援 ・褥瘡予防や感染管理、服薬指導 ・退院支援計画書の作成、家族への介護指導 ・医師・リハビリスタッフ・ケアマネジャーとの連携 【心がけたこと】 高齢患者様の小さな変化を見逃さず、リハビリスタッフと密に連携しながら生活機能の改善に努めました。 【学んだこと】 医療だけでなく、患者様の生活背景を踏まえた支援が回復と在宅復帰につながることを学びました |

**■活かせる資格・スキル**

・正看護師免許（2017年3月取得）  
・高齢者の身体的・心理的変化を早期に察知し対応する観察力  
・入居者様・ご家族と信頼関係を築くコミュニケーション力

**■自己PR**

　私の強みは、高齢者の方の変化を見逃さず、生活に寄り添ったケアができることです。急性期病棟では、術後合併症を防ぐため細かな観察を徹底し、医師から「安心して任せられる」と信頼をいただきました。回復期病棟では、ADL向上を目的としたリハビリ支援や家族指導に力を入れ、「退院後も安心して生活できる」と感謝の言葉をいただきました。これらの経験を通じ、医療面だけでなく生活全体を支える視点を大切にしてきました。今後は貴施設において、入居者様が安心して日々を過ごせるよう、看護と生活支援の両面から貢献してまいります。